# アイスウォーター衝撃試験（浸漬試験）

自動車部材に対する熱衝撃の影響を評価します。

## アイスウォーター衝撃試験

### ● 試験内容

ISO 16750-4規格で定められたアイスウォーター衝撃試験は、水はねによる自動車部材の熱衝撃の模擬試験であり、冷水をかける「スプラッシュウォーター衝撃試験」と、冷水に浸漬する「浸漬試験」の2種類があります。

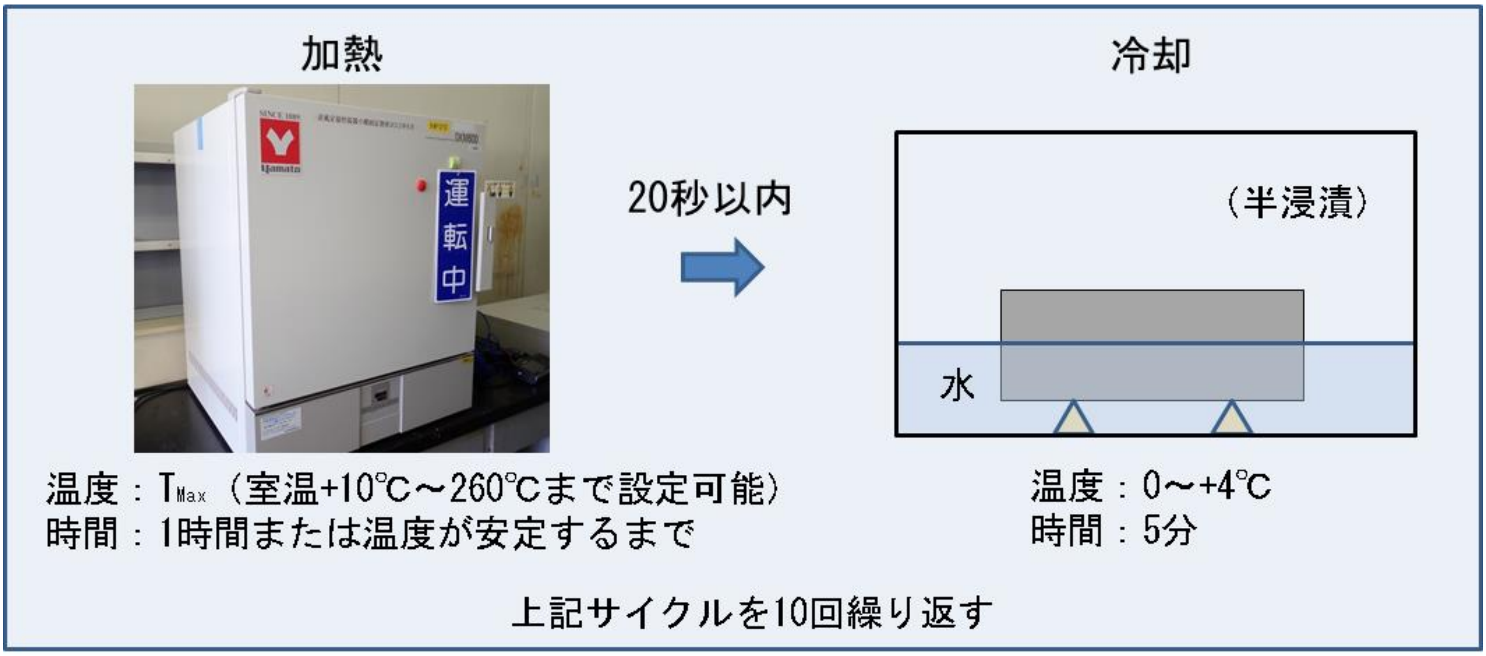
ISO 16750-4 アイスウォーター衝撃試験
- スプラッシュウォーター衝撃試験
- 浸漬試験

アイスウォーター衝撃試験の種類

## アイスウォーター衝撃試験（浸漬試験）

### ● アイスウォーター衝撃試験（浸漬試験）

① 試験品を温度：$T_{Max}$まで昇温した恒温槽内に投入します。
② 恒温槽内で試験品を所定時間保持します。
③ 試験品を恒温槽から取り出し、20秒以内に試験品を0～＋4℃に冷却した水中に半分浸漬します。
④ 0～＋4℃の水中に5分間半浸漬した試験片を取り出し、水を拭き取ります。
⑤ ①～④のサイクルを10回繰り返します。




アイスウォーター衝撃試験(浸漬試験)の概略

JFE テクノリサーチ 株式会社
https://www.jfe-tec.co.jp
0120-643-777

Copyright ©2018 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

Cat.No 3E2J-071-00-180713